

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		2026年3月1日			
エミナ富士中央教室					
	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	意見、工夫している点、課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	2	0	3	定員を超えることはないが、場合によっては狭さや個室の足りなさを感じることもある。状況により工夫や判断が必要。 狭さを感じている。 少しスペースとして狭いと思う。
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5	0	0	書類上の配置人数は適切。しかし、臨機応変に対応できる人が限られている。来年度から1枠4人になるため、指導員が送迎に出ることは難しく課題はある。 個別活動で1対1の時間を確保できるから。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	3	0	2	扉には指はさみ防止処置が施されている。個室の扉が開きすぎて危ないときがある。動線の狭さを感じる。開閉時には互いに声掛けなど留意していく。 構造化された環境も得られている。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	4	0	1	希望としては、大部屋がもう少し広いとごっこ遊び等が安全にしやすい。 毎日清掃を行っており、療育道具も使用のたびに消毒している。
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5	0	0	クールタイムを設けられるように個室も完備されている。
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	3	0	2	取り組んでいるが、「広く」と言われると断言しがたい。 伝達会議はこまめに行っている。今後は振り返りの会議も行っていきたい。 事業所で毎週会議を行い、伝達やフィードバック実施。
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	1	0	貴重な意見ととらえ、業務改善につなげている。 児発管による保護者面談→職員へ伝達が出来ている。
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3	1	1	職員の意見を聞く機会は設けているが、それらの内容について今後改善策を練っていく。 児発管やほかの職員へと希望や意見を伝えられている(面談もあり)
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	2	0	3	モニタリングや園職員が来た時に多少。
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	3	1	1	もう少し会社の方から振ってけるとありがたい 全体で行う研修の機会とすると、法で定められたもののみ。事業所、職員の数が増えてきて、質の向上や維持を目指すのであれば、研修の機会や実施を設けていきたい。 運営上で必要なものは受講を進めてくれる。技術向上は自費が多い。
	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	4	0	1	個別支援計画、専門的支援計画作成、公開されている。
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	5	0	0	アセスメントシートを記入いただき、それをもとに作成している。
	13 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	2	1	2	指導員間で話し合う十分な時間は確保できていないのが現状。4月以降の個別支援計画作成において、一人当たりの時間を決めて、職員間で定期的に話し合いの時間を設けていくことを目標とする。 HUGで支援計画が確認できる。
	14 児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5	0	0	主に専門的支援計画による評価も有。個別支援計画にも療育内容記載有。

適切な支援の提供	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4	1	0	日々の記録で記載。
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5	0	0	記載している。それに沿った支援を行っている。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	0	0	5	個人で行うことが多い。気になることがあれば相談している。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	4	0	0	2週間は同じ担当で行うようにした中で、継続する内容もある。担当をローテーション。内容も記録から読み取り、活動を考える。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	4	0	0	5領域の中に含まれている。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	0	0	4	気になること、共有したいことがあれば。イベント時には行っている。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	0	0	4	気になること、共有したいことがあれば。必ずではないが、伝えるべきことがあったときには18:00以降に児発管に伝達している。各自による記録の記入。必要に応じてフィードバック
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	4	0	0	公開記録の作成
	23	定期的なモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4	0	0	半年ごとの見直し。モニタリングは相談支援センターが実施の上、HUGに記載。
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	4	0	0	実施の上、HUGに記載
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	3	1	0	協力医療機関を掲示。その他関係機関、モニタリングや訪問の実施。
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	4	0	0	ご家族・関係機関との連携に力を入れ、定期的に園での様子を見る機会や関係機関で話し合う時間を設定している。
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	2	2	0	療育内容や経過、検査結果などをまとめ、就学先にお渡しする書類作成を行うことはある。
	28	(28～30は、センターのみ回答)				
	28	地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。					
30	(自立支援)協議会こども部会や地域子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。					
31	(31は、事業所のみ回答)					
31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	3	1	0	わからない	

	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	0	0	4	
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4	0	0	共通理解にまで至っているかは難しいところではあるが、子供の発達状況や課題は共有するように定期的に話す機会を設けている。 送り迎え時や面談で伝達や話し合いを行っている
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3	1	0	情報提供は実施している。 力を入れて取り組み始めた段階。
保護者への説明等	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	3	1	0	
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	4	0	0	
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	4	1	0	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5	0	0	児発管が実施
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	0	0	5	
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5	0	0	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	4	1	0	公式LINEを活用。
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5	0	0	
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5	0	0	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0	0	5	
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4	1	0	
	46	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5	0	0	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	5	0	0	
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	3	2	0	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	0	0	
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5	0	0	

51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5	0	0	
52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	4	0	1	
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	3	1	1	

保護者等向け 児童発達支援評価表

公表日： 3/1

事業所名：児童発達支援 エミナ富士中央教室

対象人数（保護者）37人 回答者数 29人 回収 78.4%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	24	4		1	
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	25	1		3	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	23	1		5	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	27			2	
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	28			1	
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	27			2	
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	29				
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	28			1	
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	28			1	
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	28			1	
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	13	4	4	8	
	保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	28			1
		13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	28	1		
		14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	12	6	5	6
15		日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	28	1			
16		定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	20	5	2	2	
17		事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	28			1	
18		こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	28			1	
19	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	29					
非常時等の対応	20	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	24	2		3	
	21	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	26	3			
	非常時等の対応	22	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	24			5
		23	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	28			1
		24	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	27	1		1
	25	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	24			5	
	満足度	26	こどもは安心感をもって通所していますか。	28			1
		27	こどもは通所を楽しみにしていますか。	25	4		
		28	事業所の支援に満足していますか。	29			